

川の生きものを探して水質を調査しました。

琵琶湖河川事務所

琵琶湖河川事務所では、河川に棲む生き物の種類からその河川がきれいさを調査する「水生生物調査」を実施しました。

野洲川では、地元中学校科学部の生徒たちと、瀬田川では、インターン生とともに調査を行いました。野洲川では「ヒラタカゲロウ類」「ヘビトンボ」など、瀬田川では「ナガレトビケラ類」「カワゲラ類」など、普段は発見しづらい魚以外の生物が発見できました。

また、簡易水質調査（パックテスト）による水質の判定も併せて体験してもらいました。

この調査が川の大切さや河川環境への関心を高めるきっかけになることを期待しています。

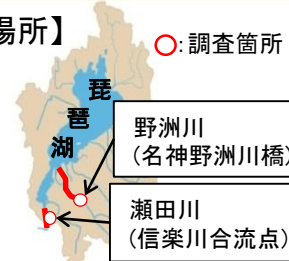
【活動内容】

- ①ライフジャケットの正しい着用方法
- ②水生生物の採取（投網体験）
- ③簡易水質調査（パックテスト）の実施
- ④水質調査項目の説明と判定
- ⑤水生生物の種類から水質判断

【調査結果】

河川・地点名	水生生物調査	人の感覚による水質調査
野洲川 名神野洲川橋	水質階級 I (きれいな水)	B (川の中に入って 遊びやすい)
瀬田川 信楽川合流点	水質階級 I (きれいな水)	A (顔を川の水に つけやすい)

【調査場所】



野洲川水生生物調査

- 日 程 : 7/23(火)
- 調査場所 : 野洲川 13. Okp付近
- 参加者 : 守山南中学校 生徒11名 教員2名
河川環境保全モニター 1名
守山市職員 1名
野洲市職員 2名
事務所職員他 10名

野洲川の「水のきれいさ」の移り変わり



〈感想〉・前回調査したときよりも捕れた生物の数や種類は少なかったけれども楽しみながら調査することができたので、とても良かったと思う。

- ・生き物を捕まえることは、あまりできなかつたけれど、川にはいろんな生き物がいるということがわかった。
- ・野洲川には生き物が多くいた。他にもいろいろな生物を探したいと感じた。
- ・普段あまり川に行かないから、こんなに生き物がいるのを知った。



瀬田川水生生物調査

- 日 程 : 8/21(水)
- 調査場所 : 瀬田川・信楽川合流点
- 参加者 : インターン生1名
淡海を守る釣り人の会 1名
事務所職員(受注者含む) 12名

瀬田川の「水のきれいさ」の移り変わり



〈感想〉・「きれいな水」に生息する生物が多く、実際の河川も透明度が高かつたため、非常に良い清流であると感じました。

- ・久々の生物調査がとても楽しただけでなく、環境の良さにとても感心しました。アジメドジョウをタモですくえらるとは、とてもうれしく思っています。また、指標生物以外の生物種の変遷についても生物調査の場で共有してほしいと感じました。



国土交通省 近畿地方整備局
琵琶湖河川事務所 流域治水課
〒520-2279
大津市黒津4-5-1
TEL 077-546-0867

【ホームページ】
事務所 アクア琵琶



【X(旧Twitter)】
事務所 WS琵琶

